

オンラインで学べる 小学校外国語教育の理論と実践

— 2020年度の新学習指導要領全面実施に向けて、準備はできていますか? —

放送大学では、新学習指導要領に対応し、外国語活動・外国語の授業の指導力を身につけたい方を対象に、指導法の理論と実践に関する科目「**小学校外国語教育教授基礎論('17)**」を開講しています。



「小学校外国語教育教授基礎論('17)」のご案内

● 新学習指導要領対応



文部科学省と連携・協力し、新学習指導要領に準拠した講義は、多彩な授業実践を交えた内容となっており、授業づくりに生かせるヒントが詰まっています。



● いつでもどこでも学べるオンライン授業

全15回の授業をオンラインで受講でき、キャンパスへの通学は不要。受講環境が整えば、いつでもどこでも自分のペースで学習を進めることができます。



● 単位認定試験で学習成果を確認

受講後には単位認定試験に合格することで単位を修得できます。学習成果の確認ができ、かつ大学の単位も修得できて一石二鳥。

※単位認定試験は、全国の学習センター・サテライトスペースで受験します。



授業例も多数ご紹介(講義映像より)



隙間時間にも効率的に学習できます

複数の教育委員会の研修で本科目が利用されています。

講師は小学校外国語教育の第一人者

主任講師



粕谷 恭子

東京学芸大学
教育学部教授



直山 木綿子

国立教育政策研究所
教育課程調査官
文部科学省
教科調査官

【略歴】

横浜国立大学大学院教育学研究科英語教育専攻修士課程修了。現在東京学芸大学教育学部教授、聖マリア小学校英語科非常勤講師、小学校英語教育学会副会長として小学校外国語教育に携わる。

著書に『みんなあつまればじめての子ども英語』（アルク、2003年）、『教室で使える基本表現200』（共著、三省堂、2004年）、『子どもと共に歩む英語教育』（共著、ほーぐなん出版、2008年）、『教科教育学シリーズ 英語科教育』（共著、一藝社、2014年）等。

【略歴】

京都市の中学校で英語科教諭として勤務したのち、京都市教育委員会にて指導主事として小学校外国語教育のカリキュラム開発に携わる。現在文部科学省初等中等教育局教育課程課・国際教育課教科調査官として、『Hi, friends!』の開発、全国各地での研修や講演などを通じて小学校外国語教育に携わる。著書に『小学校外国語活動のあり方と“Hi, friends!”の活用』（東京書籍、2013年）等。

分担協力講師



大城 賢

琉球大学教育学部教授



山田 誠志

国立教育政策研究所
教育課程調査官

文部科学省教科調査官



大里 弘美

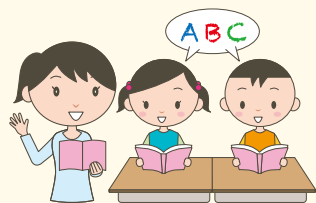
比治山大学
現代文化学部准教授

受講者の声

新学習指導要領に対応でき、 即実践に役立つ充実の授業

30代
小学校教員

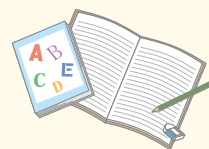
2020年度施行の新学習指導要領に向け、外国語教育に関する科目を学びました。手軽にどこでも受講できるので仕事と両立しやすく、小学校での授業にすぐ実践で生かせるため、勉強へのモチベーションを保ち続けられました。オンライン授業では、講義映像を何回も繰り返して見て学び直せることも良かったです。また、自分の理解度に合わせて学べるので、学習時間の設計もしやすいです。今回学んだことは校内研修でも広めていき、教員免許更新の講習もぜひ放送大学で受講したいと思っています。



他にも、受講者の方からは、「**外国語や外国語活動を指導する上で知っておくべき点を実際の小学校の授業映像を通して学ぶことができた。**」「**外国語教育の授業のイメージがもてるようになり指導のポイントがわかった。**」というような声が寄せられています。また、教科化にあたり、教員が自信をもって質の高い授業を行えるよう取組みたいという教育委員会には、教員研修としても利用いただいています。

● 集団入学や各種共済の活用で学費の割引も

教育委員会や学校、研究会等での20名以上の集団入学や、公立学校共済・私学共済・国家公務員共済組合の専用願書を使った出願で、学費のうち入学料が半額になります。



詳しくは放送大学ホームページをご覧ください。以下にお問い合わせください。

お問い合わせ先

 **放送大学**

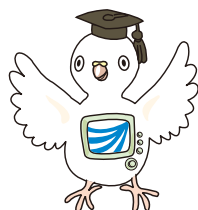
放送大学 学務部 連携教育課 資格取得支援係

〒261-8586

千葉県千葉市美浜区若葉2-11

電話 043-276-5111(ガイダンス4番を押してください)

E-mail r-shikaku@ouj.ac.jp



【放送大学ホームページ】

www.ouj.ac.jp

小学校外国語ほか
教員のキャリアアップについて
詳しくはこちら

